

JR南武線(稲田堤駅～府中本町駅間) 連続立体交差事業の概要



東京都

稲城市
東日本旅客鉄道株式会社

事業のあらまし

本事業は、東京都が事業主体となり稲城市とJR東日本が連携して、南武線の稲田堤駅～府中本町駅間約 4.3 kmについて道路と鉄道との連続立体交差化を行い、あわせて、鉄道に沿って側道を整備するものです。

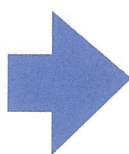
この事業により、15 箇所の踏切を除却し、踏切での交通渋滞の解消や道路・鉄道の安全性の向上が実現するとともに、鉄道により隔てられていた地域の一体化が図られ、沿線のまちづくりに大きく寄与します。

平成 25 年 12 月に第二期区間の立体化が完成し、第一期区間とあわせ、15 箇所すべての踏切を除却しました。

引き続き、事業完了に向けて、側道等の整備を進めていきます。



工事着手前(大丸踏切)



立体化完成(大丸踏切)

事業の経緯

平成 元 年 4 月	建設省（現国土交通省）事業採択
平成 4 年 1 月	都市計画決定 付属街路都市計画決定（鉄南付第 1 ～ 5 号線）
平成 5 年 3 月	事業認可
平成 9 年 1 月	工事着手（第一期区間）
平成 17 年 10 月	立体化完成（第一期区間）
平成 18 年 3 月	工事着手（第二期区間）
平成 25 年 12 月	立体化完成（第二期区間）

事業の効果

交通の円滑化

- ・ 踏切がなくなり、交通渋滞が解消されます。

安全性の向上

- ・ 踏切事故がなくなり、道路と鉄道のそれぞれの安全性が向上します。

地域の発展

- ・ 鉄道で分断されていた市街地が一体化するとともに、本事業にあわせて駅周辺土地区画整理事業を実施することで総合的なまちづくりが実現します。

利便性の向上

- ・ 新たに生み出される高架下空間の有効利用により、地域の利便性が向上します。
- ・ 各駅にエレベーターやエスカレーターが設置され、誰もが快適に使えるようになります。

事業の概要

- ・多摩都市計画都市高速鉄道事業東日本旅客鉄道南武線
 - ①事業区間……………矢野口駅、稲城長沼駅、南多摩駅を含む稲田堤駅～府中本町駅間
 - ②事業区間延長…約4.3km
 - ③構造形式……………高架方式
 - ④駅施設 ……………1)矢野口駅 島式ホーム1面(幅員8.0m)
2)稲城長沼駅 島式ホーム2面(幅員8.0m)
3)南多摩駅 島式ホーム1面(幅員8.0m)
- ・多摩都市計画道路事業都市高速鉄道事業東日本旅客鉄道南武線附属街路
 - 鉄南付第1号線 延長約 210m 幅員6.0m
 - 鉄南付第2号線 延長約 130m 幅員6.0m
 - 鉄南付第3号線 延長約 940m 幅員6.0m、7.5m、8.0m
 - 鉄南付第4号線 延長約 580m 幅員6.0m
 - 鉄南付第5号線 延長約 1,190m 幅員6.0m、7.0m

立体交差化により解消された踏切道(15箇所)

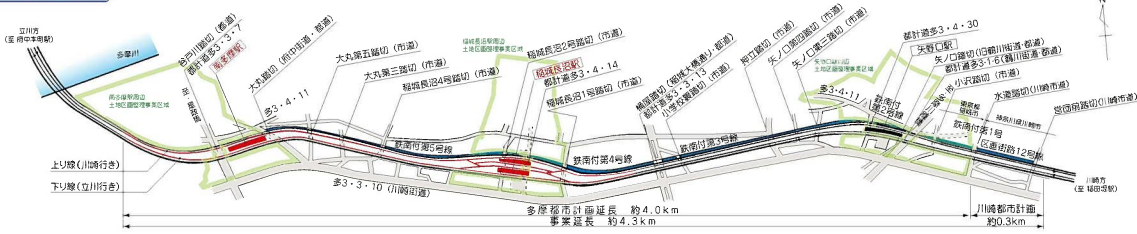
踏切道名称	道路名称	踏切道幅員
水道	市道菅103号(川崎市道)	5.5m
小沢	補助市道第3号	4.0m
矢ノ口	主要地方道19号	9.0m
矢ノ口第三	市道第122号	1.8m
矢ノ口第四	市道第1387号	2.0m
押立	補助市道第6号	8.0m
小学校裏	市道第336号	2.0m
桶屋	主要地方道9号	6.0m×2
稲城長沼1号	市道第17号	5.2m
稲城長沼2号	補助市道第5号	3.7m
稲城長沼4号	補助市道第6号	7.5m
大丸第三	市道第411号	3.0m
大丸第五	市道第440号	2.3m
大丸	主要地方道9号	9.0m
谷戸川	都計道多3・3・7	12.8m

交差する都市計画道路(5箇所)

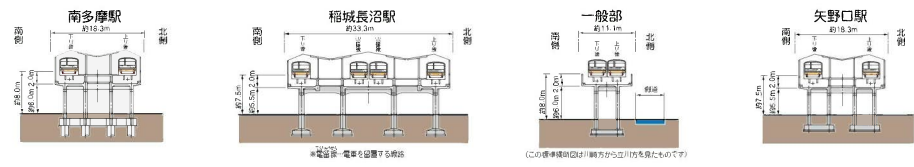
都市計画道路名称	計画幅員(鉄道横断部)
都計道多3・1・6	38.0m
都計道多3・4・30	18.0m
都計道多3・3・13	28.0m
都計道多3・4・14	20.0m
都計道多3・3・7	25.0m

JR南武線（稲田堤駅～府中本町駅間）連続立体交差事業の概要

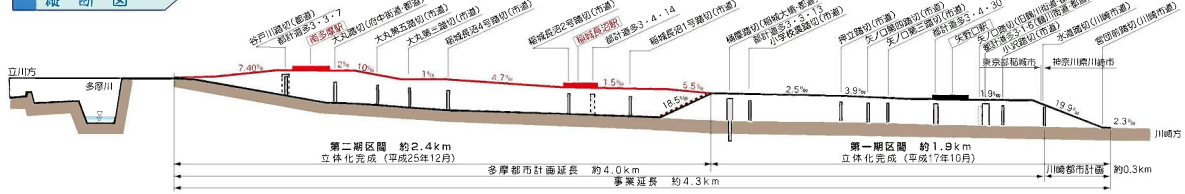
平面図



標準横断面



縦断面



第二期区間の整備状況
(矢野口駅周辺～南多摩駅)



立体化完成後の高架橋



郡計道多3-3-7



軌道整備予定箇所
(押立踏切～大丸踏切)

第一期区間の整備状況
(矢野口駅周辺)



郡計道多3-1-6(縣川街道)



郡計道多3-3-13(稲城大橋通り)

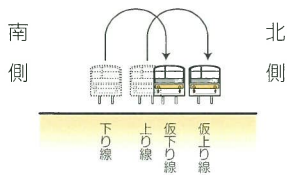


街道(矢野口駅西側)

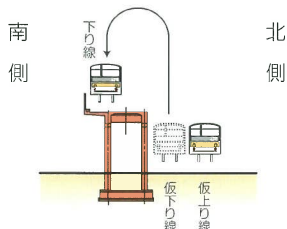
施工順序図

一般部 高架区間

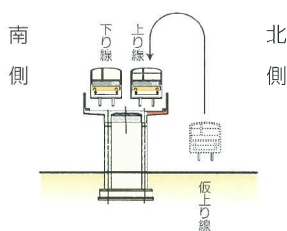
①仮線化



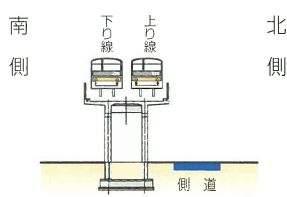
②下り線高架化



③上り線高架化

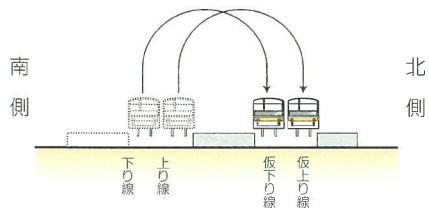


④完成

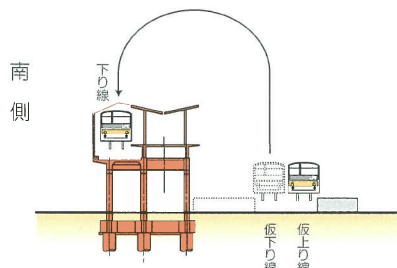


駅 南多摩駅 稲城長沼駅

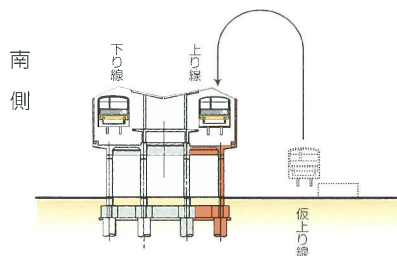
①仮線化



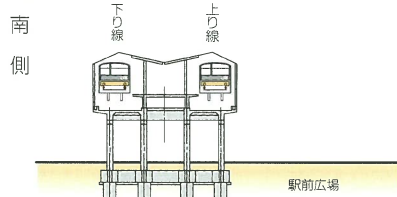
②下り線高架化



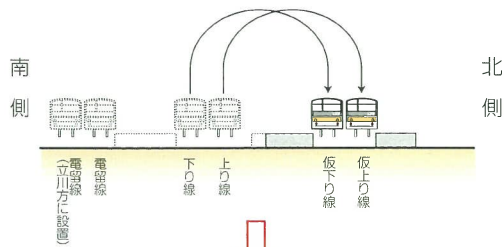
③上り線高架化



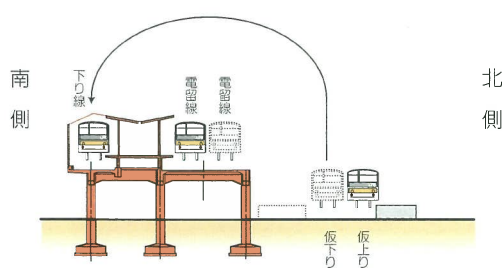
④完成



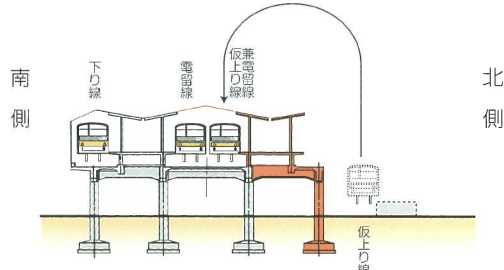
①仮線化



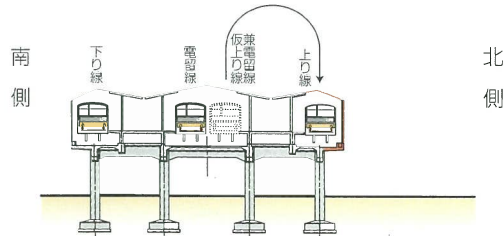
②下り線高架化



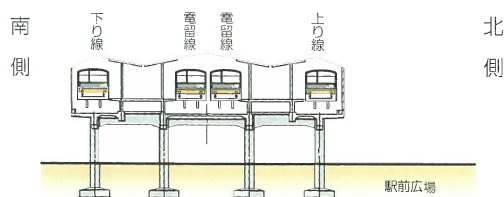
③上り線高架化(第一次)



④上り線高架化(第二次)



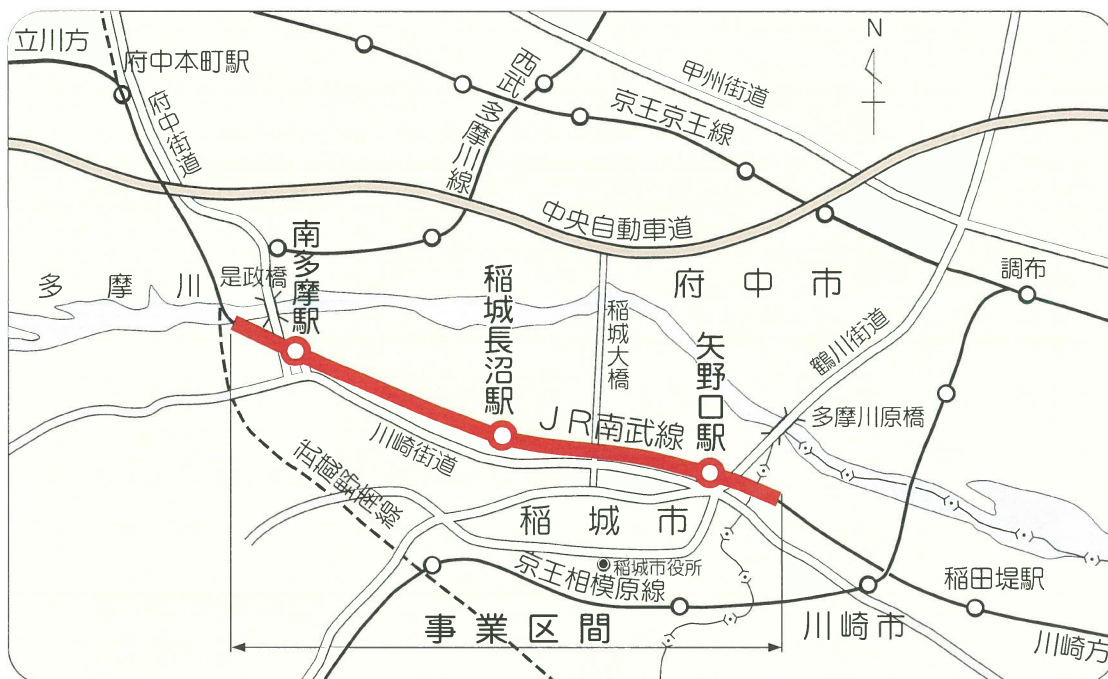
⑤完成



でんりゅうせん
※電留線…電車を留置する線路

※上記の図は、いずれも川崎方から立川方を見たものです。

位置図



問い合わせ先

東京都建設局道路建設部鉄道関連事業課

TEL 03-5320-5333

FAX 03-5388-1531

稲城市都市建設部区画整理課

TEL 042-378-2111 内線346

FAX 042-378-9719

東日本旅客鉄道株式会社東京工事事務所中央

TEL 03-3374-0473

FAX 03-5371-0299

連続立体交差事業は「東京都が事業主体」となり、
「道路の整備」の一環として施行する都市計画事業です。



印刷物規格表 第一類

印刷番号 (26) 51

